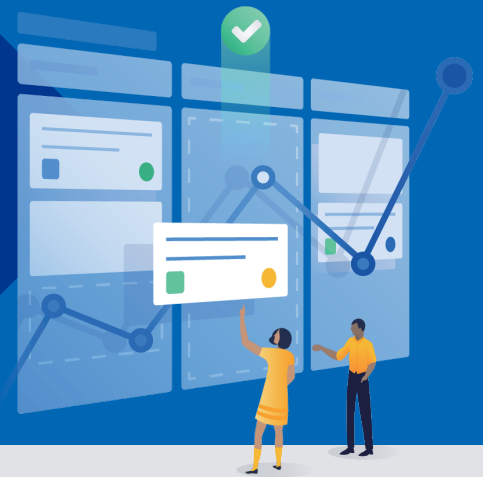


デジタルビジネスのための プロジェクト管理ツール

Jira Softwareは、デジタルビジネスの中核となるデジタルプロダクトやサービスの計画からリリースまで、すべての工程をサポートするプロジェクト管理ツールです。課題やタスクを、関連するあらゆる情報と共にチケットとして登録し、プロジェクトの状況を一目で把握できます。アジャイル開発チームによる採用率 No.1のプロジェクト管理ツールで、利用価値のあるソフトウェアをリリースしましょう。



Point

01

「誰が」「何を」「いつまでに」を見える化して管理可能。

02

チームやプロジェクトの状況を把握できる充実のレポート。

03

カンバンやスクラムに対応したアジャイル開発にふさわしいツールを標準で用意。

Jira Softwareの導入で、 プロダクト開発関係者の 連携がスムーズに



Before

プロジェクトやチームの状況が見えにくく、変化に素早く対応できない

- 複雑な開発プロジェクトになると、作業種類が多くなり、最適な進捗管理ができなくなる。
- スプレッドシートでのプロジェクト管理だと、いつ誰がどのような変更をしたのかを把握しづらい。
- スピードと柔軟性を求めてアジャイル開発を検討しているが、始め方がわからない。

After

ステータスの見える化で、スピーディなやりとり

- 柔軟なワークフロー設定により、複雑な開発プロジェクトでも最適な管理ができる。
- コメントやステータスの変更履歴も残るので、後から簡単にトラッキングすることができる。
- アジャイル開発を始めるために基本の型を習得することができる。

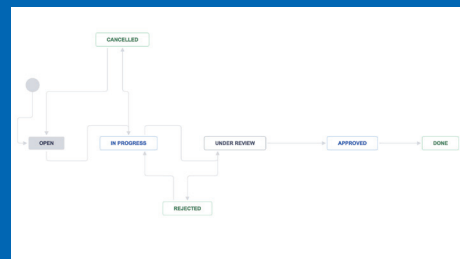
機能紹介

1. 「チケット」で課題の管理が可能



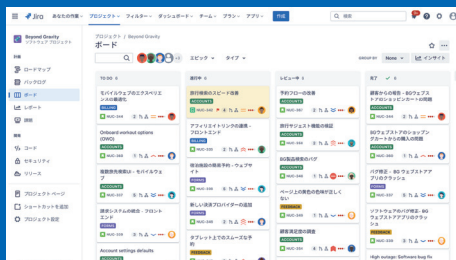
課題やタスクを、課題の種類、優先度、ステータス、担当者、作成日などの情報はチケットに記録して管理。作業を管理するだけでなく、課題に紐づくソースコードの状況把握や、コメントやメンション機能などを活用したコミュニケーションも可能です。

4. 柔軟に設定できるワークフロー



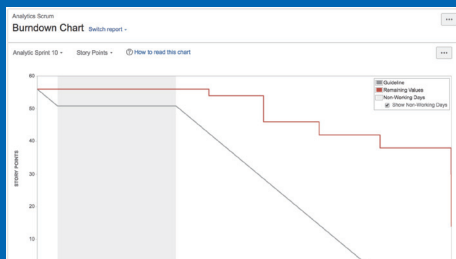
ワークフローとは、課題におけるステータスの変遷を定義したものです。あらかじめ用意されているフローの他、各組織の要件に合わせてカスタマイズすることができます。

2. 「ボード」でプロジェクトの進捗を俯瞰



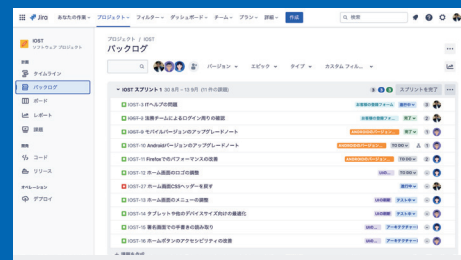
プロジェクトの内容や目的に応じて、「スクラムボード」「カンバンボード」「アジリティボード」の3つの「ボード」を使用できます。課題をステータス別に一覧表示し、担当者やタスク、進捗や詳細の確認が可能です。

5. チームのパフォーマンスがひと目で分かる「レポート」



バーンダウンチャートやベロシティチャートなど、プロジェクトや課題に関するレポートを、標準で10種類以上も用意。チームやプロジェクトの進捗やパフォーマンスなどを、すぐに把握することができます。

3. バックログビューで作業予定に優先順位付け



バックログビューは、チームが今後取り組む作業を定義し、優先順位をつけるための専用領域です。バックログの課題リストを利用して作業を事前に計画し、準備ができたらずきに着手することができます。

あらゆるチームやツールをつなぐアトlassianプラットフォーム

アトlassianは、共通のクラウドプラットフォーム上で、ソフトウェア開発、ITサービス管理 (ITSM)、ワークマネージメントの3分野に対するソリューションを提供しています。アトlassianプラットフォームは、ローコード/ノーコードによる自動化、アトlassianおよびサードパーティー製品からのデータの集約と分析、AIを活用したインテリジェントなコラボレーション機能、拡張性と管理性などを、製品横断の共通機能として提供します。



アトlassian株式会社

〒220-8114 神奈川県横浜市西区みなとみらい2丁目2-1 ランドマークタワー 1407

導入前のご相談・お問い合わせ

045-330-9081
受付時間 9:00-18:00 月曜日～金曜日 (祝日・弊社休業日を除く)

メールによるお問い合わせ

japan-sales@atlassian.com

お問い合わせフォーム

https://www.atlassian.com/company/contact/japan



Solution Partner